

レゴブロックを活用した授業について

学校名：玉城町立有田小学校

教科等	外国語活動
実施学年	第5学年
単元名	Lesson 5 What do you like? (Hi, friends!1)

本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。 ・好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。 ・日本語と英語の音の違いに気付く。
準備物	レゴで作った児童の作品、1～12の名札、イス（12脚）

<本時の流れ>

学習活動	教師の支援・留意点
<p>※児童を6班に分け、本時までに、自分の好きなものをレゴで作っておく。（モノだけにこだわらず、することの作品でもいいこととする。）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前時では、教室を分けるなどして、他の班の作品を見られないようにする。好きなものを言えるようになったら、あと一言、説明できるようにしておく。分からなければ、ALTに聞いておく。
<p>1 学習の見通しを立てる。</p>	
<p><めあて> 英語で好きなものを聞いたり、答えたりしよう。</p>	
<p>2 どんな英語を使うとよいか復習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちに考えさせた後、ALTに発音してもらい、練習する。 「What do you like?」 「I like soccer.」など
<p>3 1、2班の作品を台に乗せ、誰の作品か予想する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1、2班の児童は、教室前に出てイスに座る。 ・3～6班は、予想し、各班で相談する。
<p>○ Aさんの作品はどれだと思いますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Aさんの作品だと思う名札の番号を、ホワイトボードに書く。 ・ホワイトボードに書かれた番号の作品が誰か発表していく。
<p>・クイズ形式で行う。</p>	<p>≪指導の流れ≫</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ 1、2班全員が発表したら、3、4班に続く。 4 学習の振り返りを行う。 ○ 振り返りを発表しましょう。 ※ 英語と日本語の音の違いに焦点を当てたい。 	<p>「3班の選んだ1番の作品は、…（Bさんは席を立つ）… Bさんの作品でした。」 Bさんは、自分の作品を手に取りに行く。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>3～6班 「What do you like?」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>Bさん 「I like cooking.」 「This is a frying pan.」</p> <p>※ この流れを繰り返す。当たらなかったら、Aさんに発表してもらい、まだ児童あてていない児童の作品を予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返りカードを書く。 ・ 振り返りで「Bさんの言っていたフライパンの言い方は、日本語とほとんど一緒だけど、少し発音がちがいました。」などの発表があれば、ALTにその言い方を発音してもらい、全員で発音してみる。そのような発表がなくても教師が「Bさんが好きなもの発表時、どんな説明をしていましたか。」などと発問し引き出す。
---	--

< 成果と課題 >

（成果）

- ・ レゴブロックを作る過程が楽しく、子どもがいきいきと授業に参加できた。
- ・ レゴブロックが完成し、それを英語で紹介するとなった時、ALTに積極的に質問しにいく姿が多く見られた。

（課題）

- ・ 当日の授業では、ALTに話してもらうことが少なくなってしまう、もったいなかった。レゴだけでなくALTの動きについても、よく考えておくべきだった。
- ・ 単調な発表になってしまったため、後半子どもが飽きてしまった。クイズ形式にしたが、子ども同士がお互いの好きなことを良く知っていたため、もう少し工夫が必要だった。